

2017年度「基礎研修Ⅱ」 募集要項



「基礎研修Ⅰ」を修了された方に対して、受講者を募集します！

愛知県社会福祉士会では、日本社会福祉士会生涯研修制度と認定社会福祉士制度に基づいた「基礎研修Ⅱ」を開催します。なお、この研修は認定社会福祉士認証のための研修でもあります。

■生涯研修制度における基礎課程の位置づけ

〈ねらい〉

社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術を学び、社会福祉士の専門性の基礎を身につけます
生涯研修制度の修了認定は、研鑽を積んでいる社会福祉士であることを証明します。

■基礎研修Ⅰ～Ⅲは、3期にわたる研修です

研修形態は、①事前課題による自己学習、②講義・演習による集合研修 ③レポート作成などの事後課題 を交えた研修となります。

基礎研修ⅡとⅢは、5月より2月までの年10回にわたる集合研修が実施されます（月1回）。

1年間で全研修を修了できなかった場合、受講できなかった研修を、翌年度以降に受講して修了することもできます。ただし、認定社会福祉士の認証を目的とするためには、3期にわたる研修を最大6年間で修了する必要があります（期限がある）。

■「共通研修」「分野別研修」の受講は、基礎研修課程の修了後が原則です

基礎研修Ⅱのねらい

社会福祉士として共通に必要な知識・技術を踏まえた、実践の展開を学ぶ

受講時間：59時間＋自宅学習・事前課題・レポート作成

費用

会員：30000円／ 非会員：50000円（延長受講者以外は、全日程一括料金）

*延長受講者は、延長1年目は1日1000円。2年目以降は、1日3000円。

テキスト代：★詳しくは、次ページ参照

テキスト上下巻・スーパービジョンテキスト *基礎研修Ⅲまで使用できます
基礎研修Ⅱワークブック

受講資格

2016年度までに基礎研修Ⅰを修了している方 または 基礎研修Ⅱを延長受講する方

申し込み

■締め切り：2017年4月6日(木) 必着

■申込方法：「受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送もしくはFAXで、お申し込みください。

■お問合せ先：一般社団法人 愛知県社会福祉士会

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目7番2号 桜華会館 南館1階

TEL：052-202-3005 FAX：052-202-3006

E-Mail：acsw@aichi.email.ne.jp

※申込み後、4月14日(金)までに、受講決定通知が届かない もしくは 何も連絡がない場合には、愛知県社会福祉士会事務局まで、ご連絡下さい。

受講の留意点

■愛知県で受講できない研修を、他都道府県社会福祉士会で受講することは可能です

- ・今年度より、東海四県（愛知・岐阜・静岡・三重）では、協定書を結びました。東海四県で他県受講を希望される場合は、愛知県社会福祉士会事務局に、お申し出下さい。受講費用は、1日3000円です。
- ・東海四県以外での受講希望については、各都道府県社会福祉士会事務局に、直接各自で申込みを行って下さい。受講費用は、各都道府県社会福祉士会が定めた金額となります。
- ・単位認定・修了認定は、愛知県社会福祉士会が実施します。他都道府県での受講が決定した場合は、必ず愛知県社会福祉士会事務局までご連絡ください。

■各科目は、科目単位で全て受講していないと、単位認定されません

科目によっては、受講の順番が定められているものがあります。

| 科 目 | 受講の順番 |
|----------------|----------------|
| ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ | 5月・6月→7月の順に受講 |
| 地域開発系科目Ⅰ | 8月→10月の順に受講 |
| 実践評価・実践研究系科目Ⅰ | 5月→11月→2月の順に受講 |

上記科目の研修を順番に受講できない事態が生じた場合は、以下のいずれかの方法をとります。

- ① 同じ科目の次の研修を受講できないので、次年度以降に受講する（延長受講）
- ② 同じ科目の次の研修までに、受講できなかった研修を、他都道府県で受講する

テキスト代金

受講には、以下のテキストならびにワークブックが必要です。

お持ちになっていないものは、別紙申し込み用紙にて、お申し込みください。

*受講決定時に、一括でテキスト購入をします。

- 基礎研修上巻 2000円
- 基礎研修下巻 2000円
- スーパービジョンテキスト 710円
- 基礎Ⅱワークブック 760円

2017年度 基礎研修Ⅱ 東海四県統一カリキュラム予定一覧

- **原則** 愛知県：第2日曜日 岐阜県：第2日曜日 静岡県：第 土曜日 三重県：第3日曜日
※の月は、異なります。
- 受付開始は9:15。研修開始は9:30
- 遅刻は15分まで認めます。それ以降は受講とみなしません。
- 事前課題があるものは、研修当日までに自己学習し指定がなければ2部作成し持参する

| 日程 | 時間 | 会場 | 研修内容 |
|-------------------|----|-------|--|
| 5月14日(日) | 6 | 桜華会館 | 研修オリエンテーション ①ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 「相談援助の視座と展開過程」 ⑨実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「実践研究の意義と方法」 |
| 6月11日(日) | 6 | 以下、未定 | ①②ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 「実践のためのアプローチ(SW 実践理論・モデルから学ぶ)」 「自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク」 |
| 7月9日(日) | 6 | | ③ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 「実践事例演習」 |
| 8月6日(日)* | 6 | | ④地域開発・政策系科目Ⅰ 「社会資源の理解と社会資源開発」 「連携システムのあり方とネットワークの構築」 |
| 9月10日(日) | 6 | | ⑥人材育成系科目Ⅰ 「スーパービジョンとは」 「スーパービジョンのモデルセッションを見る」 「スーパーバイザー体験」 |
| 10月8日(日) | 6 | | ⑤地域開発・政策系科目Ⅰ 「地域における福祉政策と福祉計画」 「社会福祉調査の方法と実際」 |
| 11月12日(日) | 6 | | ⑨実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「実践研究のための記録」 「実践評価の方法」 |
| 12月10日(日) | 6 | | ⑦権利擁護・法学系科目Ⅰ 「社会福祉における法Ⅰ」 「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ」 |
| 2018年 1月14日(日) | 6 | | ⑧権利擁護・法学系科目Ⅰ 「社会福祉における法Ⅱ」 「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ」 |
| 2018年 2月11日(日) | 5 | | ⑩実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「実践研究発表の方法」 |

*①～⑩は日本社会福祉士会が示した受講の順番。東海四県ではレポート課題・時間数の関係上順番変更